

## 6月23日：VN指数は反発するも、出来高は大きく減少

VN指数は1.68%高の1,188.88ポイントで取引を終えた。出来高は2020年12月以来、およそ1年半ぶりの低水準となった。

同指数は前日3.2ポイント下落していたが、本日は19.61ポイント上昇した。

ホーチミン市場の売買代金は約24%減の10兆1,600億ドン（4億3,690万米ドル）だった。

VN30指数は1.09%高の1,240.58ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、20銘柄が上昇した。主な値上がり銘柄にヴィエティンバンク（CTG）+6.99%、PVパワー（POW）+6.92%が含まれた。ヴィエティンバンクとPVパワーは、それぞれストップ高をつけた。

またペトロベトナムガス（GAS）+5.04%、SSI証券（SSI）+4.52%が大きく上昇した。さらにフーニユアン・ジュエリー（PNJ）+3.88%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）+4.13%も買われた。

その一方で、9銘柄が下落。ビンホームズ（VHM）は2.47%下落した。ビングループ関連銘柄であるビンコムリテール（VRE）-1.58%、ビングループ（VIC）-1.07%もそれぞれ売られた。

さらにサイゴンビール・アルコール飲料（SAB）-1.67%、カンディエン不動産-1.04%などが下落した。

外国人投資家はモバイル・ワールド・インベストメント（MWG）+3.87%、サコムバンク（STB）+3.9%、ヴィエティンバンク（CTG）+6.99%を中心に合わせて3526億ドンを買い越した。

ハノイ市場のHNX指数は2.89%高、UPCoM指数は1%高となった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。